



報道関係各位

6月28日(木)～7月7日(土) 『第2回 U-19 世界選手権大会 2012』

—U-19 日本代表、2大会連続でカナダの前に決勝進出を阻まれる—

現地時間 7月4日(水)※日本時間 5日(木)、米国テキサス州オースティン市に於いて開催されている『第2回 IFAF U-19 世界選手権大会 2012』の準決勝2試合が行われました。1回戦でフランスをに27対6と勝利したU-19日本代表は、準決勝第1試合に登場し、3年前の前回大会からの因縁の相手、カナダと対戦しました。

両チーム計8つのインターセプトが乱れ飛んだこの試合は、試合序盤の第1Q、日本はオフェンスとディフェンスで1つずつ、カナダはスペシャルチームとオフェンスで1つずつTDを奪い、スコアも14対14と互角の展開。しかし、第2Qに入ると、日本は3回の攻撃シリーズで連続してインターセプトを喫し、そのうち2回を得点に結びつけられ、9点ビハインドで前半を終えました。

後半に入り、1回戦のフランス戦から好調を維持するディフェンス陣が、2シリーズ連続でインターセプトを奪うなど奮闘を見せると、それに呼応するかのようにはオフェンス陣も一時は2点差に詰め寄る意地を見せました。しかし、最後はこれまで堅守を続けてきたディフェンス陣も、第4Qに入ってカナダが仕掛けてきたランを中心としたパワープレイを防ぎ切れず、終わってみれば24対33のスコアでカナダの前に屈し、前回大会の雪辱を果たすことはできませんでした。これで日本は2大会連続でカナダに準決勝で敗れ、悲願の決勝進出の夢を阻まれました。

なお、今大会の主催 IFAF が選出したこの試合の日本代表ゲーム MVP には、ランでチームトップの9回53ヤードを獲得したRB 鷲野 聡(関西学院大学2年)が受賞しました。

また、準決勝もう1試合は、前回大会の覇者アメリカが、ヨーロッパ王者のオーストリア相手に70対7の圧勝。この結果、7月7日(土)に行われる決勝戦の対戦カードは2大会連続でアメリカ対カナダとなりました。カナダに敗れた日本は、決勝戦と同日に行われる3-4位決定戦でオーストリアと対戦します。

2009年に米国オハイオ州キャントンで行われた第1回大会では、日本は初戦で欧州チャンピオンのドイツと対戦し、10対7の僅差で勝利。続くカナダとの準決勝では、戦前の予想を覆す大接戦を演じたものあと一歩及ばず、善戦むなしく35対38で破れました。しかし、メキシコとの3位決定戦では、最後の死力を尽くし42対27で勝利。アメリカ大陸3強の一角を崩し、見事銅メダルを受賞しました。また、日本はチームとしてフェアプレイ賞を受賞し、山崎 隆夫監督も最優秀監督賞を受賞しました。

IFAF U-19 世界選手権大会の前身にあたる国際交流試合『グローバル・ジュニア・チャンピオンシップ(GJC: Global Junior Championship※1997～2007年)]を含め、過去この世代の日本代表の成績は GJC の第5回大会(2001年)、第10回大会(2006年)、そして第1回 IFAF U-19 世界選手権大会(2009年)での3位が最高。

■ 準決勝第1試合 カナダ対日本戦 試合結果

現地時間 7月4日(水)17時00分キックオフ		1Q	2Q	3Q	4Q	TB	TOTAL
U-19 カナダ代表	アメリカ大陸第1	14	9	0	10	---	33
U-19 日本代表	アジア	14	0	3	7	---	24

ゲームサマリー

コイントスで日本が勝利してレシーブを選択、カナダのキックオフで試合が始まった。日本はファーストドライブでQB 岸村 恭吾(関西大学1年)がインターセプトを喫するも、ディフェンスがカナダの攻撃をスリーアンドアウトに抑える。ファーストドライブは両チームとも得点を奪えなかったが、日本は第1Q残り8分13秒、50ヤード地点からスタートしたセカンドドライブでRB 鷺野 聡(関西学院大学2年)の25ヤードラン、QB 岸村 恭吾(関西大学1年)からWR 西村 有斗(日本大学1年)への19ヤードパスが通り、ゴール前6ヤードへ。そして同残り6分44秒、ゴール前3ヤードでRB 高田 ジェームズ(早大学院高校2年)が中央を突き、先制のタッチダウンを奪う。しかし日本は直後のキックオフ、カナダのDB Keegan Arnyekに98ヤード・キックオフリターンTDを許してしまう。

あっという間に追いつかれてしまった日本だったが、ディフェンス陣が踏ん張る。同残り6分16秒からのドライブはパントに抑えられたが、攻撃権が相手に渡った同残り3分18秒、カナダの自陣19ヤードからのドライブで、日本のLB 峯 佑輔(早稲田大学2年)がインターセプト。そのままゴールラインまで持ち込むリターンTDで、日本は14対7と再びリードを奪う。しかし、またしてもカナダはその直後の攻撃シリーズで、QB Will FinchからWR Doug Corbyへ37ヤードTDパスがヒットし、わずか4プレイで同点に追いつく。

第2Qに入ると日本の攻撃陣がミスの連発。WR 西村が第2Q最初の攻撃シリーズでインターセプトを喫する。続くカナダの攻撃はディフェンスが踏ん張りパントに抑えるが、次のシリーズで今度はQB 岸村がインターセプト。カナダはこの好機に、K Louis-Philippe Simoneauが、第2Q残り1分1秒に35ヤードFGを成功させる。3点をリードされた日本は同44秒、第2Qで3度目の攻撃シリーズに、QB 岸村が再び痛恨のインターセプト。カナダのLB Pierre-Luc Caronが22ヤードのリターンTDを決めた。その後のコンバージョンは失敗したが、カナダが23対14で前半を折り返す。

カナダがキックオフを選択したため、後半もレシーブスタートとなった日本。自陣44ヤードから始まった後半最初のドライブは、RB 高田のラン、QB 岸村のパスなどで着実に進む。そして6分44秒、K 有輪 七海(日本大学1年)が31ヤードFGを決め、後半開始早々に23対17と点差を詰める。次のカナダのドライブでは、DB 三津谷 郁磨(慶應義塾大学2年)が自陣39ヤード地点でインターセプトを決め、攻撃権を奪取。その次の攻撃でファーストダウンを奪えず攻守交代となったが、今度は自陣36ヤード地点で下水流 裕太(日本大学1年)が、日本のこの日3つ目となるインターセプトを決める。日本はこのチャンスに敵陣35ヤードまで進むも、第3ダウン17ヤードでQB 岸村が自身この日4つ目、チームとしては5つ目のインターセプトをされてしまった。

続くドライブで37ヤードFGを決められ、17対26と再び9点ビハインドとなった日本。しかし、自陣30ヤードから始まったドライブで、途中出場のQB 西澤 凌介(日本大学1年)がWR 西村へ34ヤードパス、RB 鷺野へも15ヤードパスを通すなど、ゴール前4ヤードまで進む。そして最後は、QB 岸村が同6分24秒、エンドゾーンへ駆け込み24対26とした。

2点差に詰め寄せられたカナダ代表は、ラン攻撃の連続で着実に前進。すると同3分9秒、QB Hugo Richardがゴール前1ヤードからTDラン。日本は、24対33と三度9点差にリードを広げられる。

残り時間が少なくなり、すぐに得点を奪いたい日本は、自陣25ヤードから始まった残り3分3秒からのドライブ、QB 岸村からWR 西村への28ヤードパスがヒットするなど敵陣36ヤードまで前進。しかし、その後の4プレイでファーストダウンを奪えず万事休す。日本は前回大会のリベンジを果たすことができず、2大会連続でカナダ相手に準決勝で敗れた。

日本は最終的に、攻撃のトータルヤードで330ヤード対265ヤード、ボール所有時間も29分1秒対18分59秒でカナダを上回った。しかし、ラン攻撃ではカナダが30回中167ヤードで35回131ヤードの日本を上回った。カナダはそのうち、16回121ヤードを勝負所の第4Qに集中させた。

■ 準決勝第1試合 カナダ対日本戦 主なスタッツ

得点経過		
1Q		
日本	TD	06:44 RB 高田 シェ-ムス 3 ヤード TD ラン(キック成功)
カナダ	TD	06:26 DB K. Arnyek 98 ヤード・キックオフリターン TD(キック成功)
日本	TD	03:08 LB 峯 佑輔 23 ヤード・インターセプトリターン TD(キック成功)
カナダ	TD	01:32 QB W. Finch → WR D. Corby 37 ヤード TD パス(キック成功)
2Q		
カナダ	FG	01:01 K L. Simoneau 35 ヤード FG
カナダ	TD	00:44 LB P. Caron 22 ヤード・インターセプトリターン TD(2ポイント失敗)
3Q		
日本	FG	06:44 K 有輪 七海 31 ヤード FG
4Q		
カナダ	FG	08:51 K L. Simoneau 37 ヤード FG
日本	TD	06:24 QB 岸村 恭吾 4 ヤード TD ラン(キック成功)
カナダ	TD	03:09 QB H. Richard 1 ヤード TD ラン(キック成功)

カナダ	チーム成績	日本
265	オフェンス総獲得ヤード数	330
98	パス総獲得ヤード数	199
167	ラン総獲得ヤード数	131
13	ファーストダウン回数	22
5/23	ペナルティ回数/喪失ヤード数	5/41
18:59	ボール支配時間	29:01

日本 主な個人成績					
選手名	パス成功/回	獲得ヤード	TD	インターセプト	被サック
QB 岸村 恭吾	10/26	146	0	4	2
QB 西澤 凌介	4/5	53	0	0	1
選手名	ラン回数	獲得ヤード	TD	1回平均	最長
RB 鷺野 聡	9	52	0	5.8	25
RB 高田 シェ-ムス	11	35	1	3.2	10
RB 松田 拓	2	20	0	10.0	14
QB 岸村 恭吾	9	15	1	1.7	11
選手名	レシーブ回数	獲得ヤード	TD	1回平均	最長
WR 西村 有斗	6	107	0	17.8	34
WR 木下 豪大	2	25	0	12.5	14
WR 恒吉 幸紀	1	17	0	17.0	17
WR 井ノ口 清剛	2	13	0	6.5	9

選手名	タックル数	サック数	ロスタックル	インターセプト
DB 宮川 周平	6.5	0	0	0
DL 藤谷 雄飛	4.0	0	1.0/1 ヤード	0
DL 小林 貴	4.0	0	0	0
DB 下水流 裕太	3.5	0	0	1/0 ヤード
DB 三津谷 郁磨	3.0	0	0	1/0 ヤード
LB 林 直輝	3.0	0	0.5/1 ヤード	
LB 峯 佑輔	0.5	0	0	1/23 ヤード

■ 準決勝第1試合 カナダ対日本戦 試合後の U-19 日本代表 監督、選手 コメント

U-19 日本代表 山崎 隆夫 監督（大阪産業大学附属高等学校監督）

「今日の敗因は、今すぐにははっきりとは分からないが、日本のミス、カナダの強さ、その両方だと思う。具体的に言えば、前半終了間際の2つのインターセプトが痛かった。特に(第2QのWR西村)有斗のタッチダウンのように見えたレシーブの微妙な判定の直後のプレイでインターセプトを喫し、FGで3点も取れなかったのが痛かった。」

U-19 日本代表 主将 RB 鷲野 聡（関西学院大学2年）

「オフェンスがチャンスを生かせず得点を重ねることができなかった。板井コーチが言っていたようにオフェンスは頑張ったけど、勝利までは届かなかった。取り組みは間違っていなかったが、足りない部分はあった。カナダについては、サイズも大きかったし、フットボールの技術やスキルは上手かった。高いボールは取られてしまうし、相手の腕力が強くてボールをかき出されそうになった。個人の力の差を強く感じた。ゲーム MVP 受賞はおまけのようなもの。全員が頑張ったから受賞できたと思う。自分のプレイとしては、立ち上がりが悪く、ディフェンスのインターセプトリターン TD に助けられた部分もある。自分が MVP というよりも、みんなが頑張ってくれた結果。今日の試合は戻ってこないで気持ちを切り替えたい。次の相手を叩きのめして、絶対3位になりたいと思う。」

U-19 日本代表 副将 DB 三津谷 郁磨（慶應義塾大学2年）

「出来れば前半は落ち着いて、ロースコアなゲームに持ち込み、後半粘っていこうというのがチームとしての狙いだったが、両チームともにミスが出てきて、結果として点の取り合いになってしまった。特に日本は後半の勝負所で詰め甘さが出てしまったという印象。カナダについては、最初は大きなレシーバーを見て厳しいかとも思ったが、いざやってみると思ったほどではなかった。これはディフェンスの皆が感じていることだと思う。インターセプトできたことは良かったが、それ以上に反省の方が大きい。今日は少し不甲斐ない試合をしてしまったので、全員で気持ちを切り替えて、次の試合ではやってやりたい。」

U-19 日本代表 WR 西村 有斗（日本大学1年）

「第2Qの微妙な判定については、タッチダウンしたと思ったので残念。しかしその後すぐに気持ちの切り替えはできた。次の試合では自分がタッチダウンをして、前回大会の3位決定戦よりも大きな点差で勝ちたい。」

■ 準決勝第2試合 アメリカ対オーストリア戦 試合結果

現地時間 7月4日(水)20時00分キックオフ		1Q	2Q	3Q	4Q	TB	TOTAL
U-19 アメリカ代表	開催国	7	28	28	7	---	70
U-19 オーストリア代表	ヨーロッパ第1	7	0	0	0	---	7



第 2 回 U-19 世界選手権 2012 大会概要

大会名称	【日本語表記】 第 2 回 IFAF U-19 アメリカンフットボール世界選手権テキサス大会 2012 【英語表記】 2 nd IFAF Under-19 World Championship of American Football, Texas 2012																												
主催	国際アメリカンフットボール連盟 (IFAF: International Federation of American Football)																												
主管	USA Football																												
日程	2012 年 6 月 28 日(木)～7 月 7 日(土) ※米国中部時間(CST): 日本時間-15 時間																												
会場	バーガー・スタジアム(米国テキサス州オースティン市)																												
出場国	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">8 カ国</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アメリカ</td> <td>(開催国)</td> <td>※2009 第 1 回大会: 優勝</td> </tr> <tr> <td>カナダ</td> <td>(アメリカ大陸 / 第 1 代表)</td> <td>※2009 第 1 回大会: 準優勝</td> </tr> <tr> <td>パナマ</td> <td>(アメリカ大陸 / 第 2 代表)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オーストリア</td> <td>(ヨーロッパ大陸 / 第 1 代表)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フランス</td> <td>(ヨーロッパ大陸 / 第 2 代表)</td> <td>※2009 第 1 回大会: 7 位</td> </tr> <tr> <td>スウェーデン</td> <td>(ヨーロッパ大陸 / 第 3 代表)</td> <td>※2009 第 1 回大会: 6 位</td> </tr> <tr> <td>アメリカンサモア</td> <td>(オセアニア)</td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>日本</u></td> <td>(アジア)</td> <td>※2009 第 1 回大会: 3 位</td> </tr> </table>		8 カ国			アメリカ	(開催国)	※2009 第 1 回大会: 優勝	カナダ	(アメリカ大陸 / 第 1 代表)	※2009 第 1 回大会: 準優勝	パナマ	(アメリカ大陸 / 第 2 代表)		オーストリア	(ヨーロッパ大陸 / 第 1 代表)		フランス	(ヨーロッパ大陸 / 第 2 代表)	※2009 第 1 回大会: 7 位	スウェーデン	(ヨーロッパ大陸 / 第 3 代表)	※2009 第 1 回大会: 6 位	アメリカンサモア	(オセアニア)		<u>日本</u>	(アジア)	※2009 第 1 回大会: 3 位
8 カ国																													
アメリカ	(開催国)	※2009 第 1 回大会: 優勝																											
カナダ	(アメリカ大陸 / 第 1 代表)	※2009 第 1 回大会: 準優勝																											
パナマ	(アメリカ大陸 / 第 2 代表)																												
オーストリア	(ヨーロッパ大陸 / 第 1 代表)																												
フランス	(ヨーロッパ大陸 / 第 2 代表)	※2009 第 1 回大会: 7 位																											
スウェーデン	(ヨーロッパ大陸 / 第 3 代表)	※2009 第 1 回大会: 6 位																											
アメリカンサモア	(オセアニア)																												
<u>日本</u>	(アジア)	※2009 第 1 回大会: 3 位																											
選手資格	日本国籍を有していること 2012 年 12 月 31 日現在で 16～19 歳であること ※1993 年 1 月 1 日～1996 年 12 月 31 日生まれ																												
チーム編成	各国 45 名の選手でチームを編成																												
試合形式	NCAA ルール、12 分/Q 計時																												
大会形式	トーナメント形式																												

大会日程

6月30日(土)

GAME1	9:00	パナマ	0-40	オーストリア
GAME2	11:30	日本	27-6	フランス
GAME3	17:00	カナダ	43-0	スウェーデン
GAME4	20:00	アメリカ	27-6	アメリカンサモア

7月3日(火)

GAME5	17:00	フランス	41-0	スウェーデン
GAME6	20:00	パナマ	0-51	アメリカンサモア

7月4日(水)

準決勝 A	17:00	日本	24-33	カナダ
準決勝 B	20:00	オーストリア	7-70	アメリカ

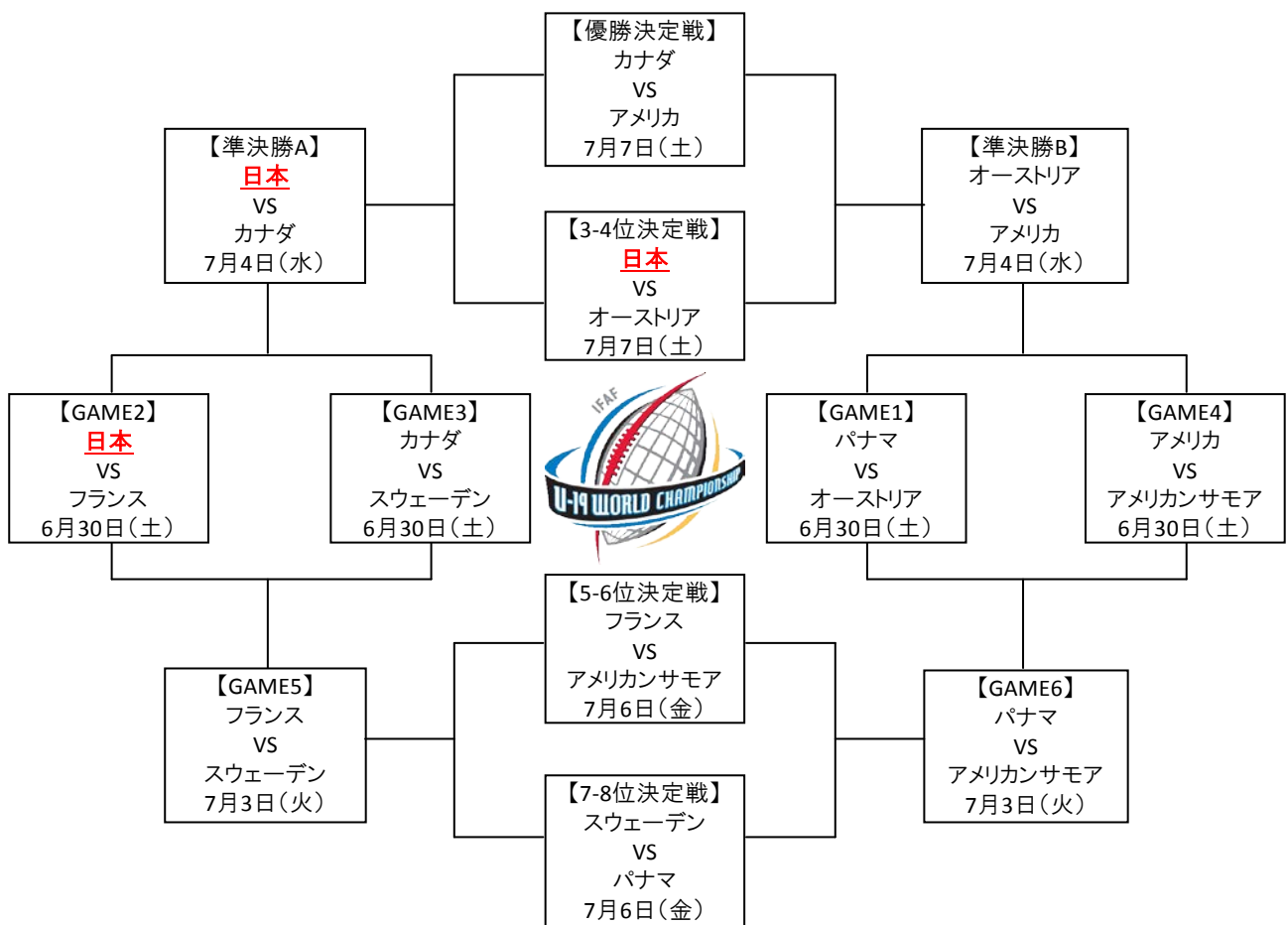
7月6日(金)

7-8位決定戦	17:00	スウェーデン	vs	パナマ
5-6位決定戦	20:00	フランス	vs	アメリカンサモア

7月7日(土)

3-4位決定戦	17:00	日本	vs	オーストリア
優勝決定戦	20:00	カナダ	vs	アメリカ

組み合わせ





U-19 日本代表 チーム概要

主管	社団法人 日本アメリカンフットボール協会		
協力	日本学生アメリカンフットボール協会 日本高等学校アメリカンフットボール連盟 日本社会人アメリカンフットボール協会 NFL ジャパン		
遠征日程	【渡米】 6月28日(木) ~ 【帰国】 7月9日(月)		
	<u>渡米便</u>		
	アメリカン航空 170便	6月28日(木) 15:55	成田発
		同日 10:10	ロサンゼルス着
	1308便	同日 13:40	ロサンゼルス発
		同日 18:45	オースティン着
	<u>帰国便</u>		
	アメリカン航空 311便	7月8日(日) 7:35	オースティン発
		同日 8:40	ロサンゼルス着
	169便	同日 12:25	ロサンゼルス発
		7月9日(月) 15:50	成田着
国内最終練習	6月27日(水)	13:00~14:30	ミーティング
		14:30~17:00	練習 ※予定
	於: IBM グラウンド(千葉県八千代市八千代台北 11-2-1) ※京成本線八千代台駅から徒歩7分		
テレビ放映	スカイ A ※予定		
関連ウェブサイト	大会公式サイト(英語)	http://u19championship.com/	
	U-19 日本代表オフィシャルサイト	http://americanfootball.jp/japan/u19/	
	NFL 日本公式サイト内特設ページ	www.nfljapan.com/u19wc2012/	



第2回 IFAF U-19 世界選手権大会 2012 日本代表ロースター45名



■ ポジション順

◎…主将 ○…副将

No.	Pos.	選手名	LAST	FIRST	生年月日	身長	体重	所属校	学年	出身校
25	DB	秋山 雅洋	Akiyama	Masahiro	02/23/93	172	74	立命館大学	2	三島高校
11	DB	下水流 裕太	Shimozuru	Yuta	03/09/94	166	66	日本大学	1	大産大付属高校
○24	DB	三津谷 郁磨	Mitsuya	Ikuma	01/27/93	173	73	慶應義塾大学	2	慶應義塾高校
36	DB	平田 湧士朗	Hirata	Yushiro	03/27/93	174	77	中央大学	2	中央大付属高校
12	DB	永野 翔也	Nagano	Shoya	02/22/93	171	75	日本体育大学	2	松本第一高校
20	DB	寺中 健悟	Teranaka	Kengo	09/17/93	168	70	早稲田大学	1	早大学院高校
17	DB	宮川 周平	Miyagawa	Shuhei	03/03/94	180	78	法政大学	1	法政第二高校
50	LB	上山 洋平	Ueyama	Yohei	02/05/93	170	99	立命館大学	2	立命館宇治高校
13	LB	林 直輝	Hayashi	Naoki	01/19/93	178	79	関西大学	2	関西大学第一高校
52	LB	坂口 裕一郎	Sakaguchi	Yuichiro	03/25/93	175	83	立教大学	2	立教新座高校
44	LB	峯 佑輔	Mine	Yusuke	02/09/93	173	84	早稲田大学	2	早大学院高校
42	LB/P	コグラン ケン	Coghlán	Kevin	06/07/93	182	83	早稲田大学	1	早大学院高校
54	LB	山崎 将志	Yamazaki	Masashi	03/09/93	174	91	中央大学	2	日大第三高校
58	LB	柳 龍太郎	Yanagi	Ryutaro	02/08/93	174	90	明治大学	2	日大第三高校
90	DL	藤谷 雄飛	Fujitani	Yuhi	02/24/94	180	92	関西大学	1	大産大付属高校
78	DL/OL	佐嶋 優輔	Sajima	Yusuke	08/24/94	190	110	関大第一高校	3	---
92	DL	橋本 亮	Hashimoto	Ryo	08/13/93	178	126	関西学院大学	1	豊中高校
41	DL	仲里 広章	Nakazato	Hiroaki	07/16/93	174	126	立命館大学	1	明学東村山高校
96	DL	西脇 惇志	Nishiwaki	Atsushi	02/01/93	180	95	日本大学	2	北大津高校
45	DL	宮田 直人	Miyata	Naoto	01/09/93	177	102	日本大学	2	横浜高校
○99	DL	小林 貴	Kobayashi	Takashi	01/07/93	182	115	法政大学	2	法政第二高校
23	DL	渡邊 健太郎	Watanabe	Kentaro	04/28/93	180	110	明治大学	1	法政第二高校
22	WR	田中 雄大	Tanaka	Yudai	02/18/94	176	70	関西学院大学	1	関西学院高等部
21	WR	高尾 祐樹	Takao	Hiroki	01/09/94	172	68	桃山学院大学	1	大産大付属高校
4	WR	西村 有斗	Nishimura	Aruto	03/08/94	170	67	日本大学	1	大産大付属高校
84	WR	木下 豪大	Kinoshita	Gota	03/12/94	182	82	関西学院大学	1	関西学院高等部
26	WR	井ノ口 清剛	Inoguchi	Seigo	05/05/93	180	73	日本大学	1	大産大付属高校
83	WR	恒吉 幸紀	Tsuneyoshi	Koki	08/04/93	176	74	法政大学	1	佼成学園高校
14	QB	岸村 恭吾	Kishimura	Kyogo	01/25/94	178	74	関西大学	1	大産大付属高校
19	QB	石内 卓也	Ishiuchi	Takuya	08/06/93	180	75	関西大学	1	関西大学第一高校
7	QB	佐伯 龍之介	Saeki	Ryunosuke	01/12/93	175	77	日本大学	2	日大鶴ヶ丘高校
16	QB	西澤 凌介	Nishizawa	Ryosuke	12/13/93	174	82	日本大学	1	千葉日大第一高校
◎6	RB	鷺野 聡	Sagino	Satoshi	01/17/93	170	66	関西学院大学	2	関西学院高等部
5	RB	松田 拓	Matsuda	Taku	09/25/93	174	74	関西大学	1	大産大付属高校
1	RB/WR	高田 ジェームス	Takada(Gray)	James	06/12/95	174	70	早大学院高校	2	---
10	TE	永野 力丸	Nagano	Rikimaru	02/16/93	186	100	立命館大学	2	桃山学院高校
87	TE	村橋 洋祐	Murahashi	Yosuke	09/28/93	186	93	早稲田大学	1	豊中高校
37	TE/FB/P	赤津 裕之	Akatsu	Hiroyuki	02/15/93	173	110	明治大学	2	日大第三高校
76	OL	水上 健汰	Mizukami	Kenta	03/04/94	176	116	立命館大学	1	立命館宇治高校
53	OL	白波瀬 慧	Shirahase	Satoshi	02/04/94	177	104	立命館大学	1	立命館宇治高校
75	OL	島野 堅三	Shimano	Kenzo	11/10/93	186	118	立命館大学	1	大産大付属高校
55	OL	遠藤 慶人	Endo	Yoshito	01/28/94	178	105	立命館大学	1	大産大付属高校
72	OL	上石 一輝	Kamiishi	Kazuki	04/11/93	184	109	早稲田大学	1	早大学院高校
77	OL	庄島 辰堯	Shojima	Tatsuaki	08/18/93	188	125	Santa Monica College	1	都立西高校
2	K/P	有輪 七海	Ariwa	Nanami	01/28/94	176	75	日本大学	1	立教新座高校



■ コーチ

役職	氏名	LAST	FIRST	所属
監督	山崎 隆夫	Yamazaki	Takao	大阪産業大付属高等学校
ヘッドコーチ	古橋 由一郎	Furuhashi	Yuichiro	元立命館大学
オフェンスコーディネーター	板井 征人	Itai	Masato	関西大学
ディフェンスコーディネーター	武田 真一	Takeda	Shinichi	大阪産業大付属高等学校
コーチ(FB/TE)	柳 秀雄	Yanagi	Hideo	富士通フロンティアーズ
コーチ(RB/K)	岸野 公彦	Kishino	Kimihiko	アサヒ飲料チャレンジャーズ
コーチ(OL)	田中 芳行	Tanaka	Yoshiyuki	日本大学
コーチ(LB)	有澤 玄	Arisawa	Gen	鹿島ディアーズ
アシスタントコーチ	力野 邦人	Rikino	Kunihito	ハリケーンズ
アシスタントコーチ	西村 忍	Nishimura	Shinobu	東洋大学
アシスタントコーチ	中須賀 陽介	Nakasuga	Yosuke	東海大学
アシスタントコーチ	藤巻 辰崇	Fujimaki	Tatsutaka	日本大学

■ スタッフ

役職	氏名	LAST	FIRST	所属
団長	浅田 豊久	Asada	Toyohisa	日本アメリカンフットボール協会
副団長	金氏 眞	Kaneuji	Makoto	日本アメリカンフットボール協会
GM	清水 裕司	Shimizu	Yuji	日本アメリカンフットボール協会
CDM	山田 晋三	Yamada	Shinzo	IBMビッグブルー
チームドクター	星野 祐一	Hoshino	Yuichi	神戸海星病院 整形外科
ヘッドトレーナー	吉田 早織	Yoshida	Saori	浜松大学講師、元東海大 AT
アシスタントトレーナー	曾根 伸明	Sone	Nobuaki	東京農業大学
アシスタントトレーナー	小山 貴之	Koyama	Takayuki	日本大学
学生トレーナー	柴田 ちひろ	Shibata	Chihiro	東海大学
学生トレーナー	辻本 真吾	Tsujimoto	Shingo	関西学院大学
学生マネージャー	吉田 元気	Yoshida	Genki	立教大学
学生マネージャー	森 奈生美	Mori	Naomi	慶應義塾大学
学生マネージャー	比護 千裕	Higo	Chihiro	立教大学
学生スタッフ	山田 健人	Yamada	Kento	慶應義塾大学
広報	藤原 文典	Fujiwara	Yasunori	NFL ジャパン

第 1 回 U-19 世界選手権 2009 プレイバック

日程 2009 年 6 月 27 日(土)～7 月 5 日(日)

会場 ファウセット・スタジアム(米国オハイオ州キャントン市)

最終順位

【優勝】	アメリカ合衆国	(開催国)
【2 位】	カナダ	(アメリカ大陸／第 1 代表)
【3 位】	日本	(アジア)
【4 位】	メキシコ	(アメリカ大陸／第 2 代表)
【5 位】	ドイツ	(ヨーロッパ大陸／第 1 代表)
【6 位】	スウェーデン	(ヨーロッパ大陸／第 2 代表)
【7 位】	フランス	(ヨーロッパ大陸／第 3 代表)
【8 位】	ニュージーランド	(オセアニア)

表彰

【フェアプレイ・チーム賞】 U-19 日本代表チーム

【最優秀ヘッドコーチ賞】 山崎 隆夫 U-19 日本代表監督(大阪産業大学附属高校)

【大会ベスト 11 1st チーム】

オフェンス部門	QB 荒木 裕一朗(立命館大学 1 年※現 4 年)
	3 試合:計 79 回中 54 回パス成功、686 ヤード、9TD、1INT
	WR 宜本 潤平(立命館大学 1 年※現 4 年)
	3 試合:計 19 回レシーブ、287 ヤード、5TD

【大会ベスト 11 2nd チーム】

オフェンス部門	WR 遠藤 昇馬(日本大学 1 年※現 4 年)
	OL 伊藤 寛(立命館大学 2 年※現イワタニサイドワインダーズ)
ディフェンス部門	DL 藤井 快昌(立命館大学 1 年※現 4 年)
	DB 丸山 雄大(日本大学 2 年※現オービックシーガルズ)

日程／結果	対戦相手	スコア	対戦相手
6 月 27 日(土)	カナダ	55-0	ニュージーランド
	日本	10-7	ドイツ
	メキシコ	41-0	スウェーデン
	アメリカ合衆国	78-0	フランス
7 月 1 日(水)	ドイツ	52-7	ニュージーランド
	スウェーデン	24-14	フランス
	カナダ	38-35	日本
	アメリカ合衆国	55-0	メキシコ
7 月 4 日(土)	<u>7-8 位決定戦</u>		
	フランス	34-6	ニュージーランド
	<u>5-6 位決定戦</u>		
	ドイツ	14-0	スウェーデン
	<u>3-4 位決定戦</u>		
	日本	42-27	メキシコ
7 月 5 日(日)	<u>優勝決定戦</u>		
	アメリカ合衆国	41-3	カナダ